

2021年4月12日
株式会社ビデオリサーチ

テレビ視聴率(全国32地区)からCS/BS payテレビ接触率も把握可能に ～「テレビ接触率 全国payテレビ調査」、2021年4月よりデータ提供開始～

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:望月 渡)は、2021年4月12日(月)より、「[テレビ接触率 全国payテレビ調査](#)」データの提供を開始いたします。(2021年3月29日(月)データから提供)テレビ視聴率(全国32地区)の調査フレームにおいて、新たにCS/BSのpayテレビ(有料放送)の視聴も対象として測定することで実現しました。

◇「テレビ接触率 全国payテレビ調査」データ提供の意義

当社は、「放送局由来のコンテンツについてあらゆる接触を測定する」「多様化する視聴者の実像をあらわす」ことを目指し、昨年4月にテレビ視聴率(全国32地区)において、地上波放送局、BS放送局別の視聴率提供を開始し、その後もテレビメディアの価値をより正しく示せるデータの構築準備を進めてまいりました。

この度、CS/BS payテレビにおいても全国32地区テレビ視聴率調査を基にした接触率データを提供する準備が整いました。「[テレビ接触率 全国payテレビ調査](#)」データでは、全国でのCS/BS payテレビの視聴実態を表すことができるようになります。CS/BS payテレビのデータが加わることにより、これまでの地上波放送局・BS放送局とあわせて、テレビメディアデータ全体としての利活用の幅が広がることが期待されます。

◇「テレビ接触率 全国payテレビ調査」調査概要

調査地域	全国32地区(※)
調査対象	テレビ受像機所有世帯、および世帯内に居住する満4歳以上の家族全員
調査対象世帯数	10,000世帯
サンプル抽出	国勢調査の統計情報をもとに、無作為抽出により基準世帯を抽出
調査期間 ・標本管理	同一世帯に3年間の調査を依頼 計画的に調査世帯の一部ずつの入れ替え(ローテーション)を実施

※関東、関西、名古屋、北部九州、札幌、仙台、広島、静岡、長野、福島、新潟、岡山・香川、熊本、鹿児島、長崎、金沢、山形、岩手、鳥取・島根、愛媛、富山、山口、秋田、青森、大分、沖縄、高知、宮崎、山梨、福井、佐賀、徳島の計32地区

生活者(視聴者)のライフスタイルや視聴形態など、今後もさらに変化していくと考えられますが、変化の中においてもテレビメディアの価値をより正しく示せるデータの提供に努めてまいります。

●株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチは、日本国内で唯一テレビ視聴率データを提供する調査機関として1962年に設立されました。以来、日本国内におけるテレビ視聴率調査やラジオ聴取率調査をはじめとする各種メディアデータやマーケティングデータなど最先端のデータを提供し、企業のマーケティング課題に対するトータルサポートを行っています。